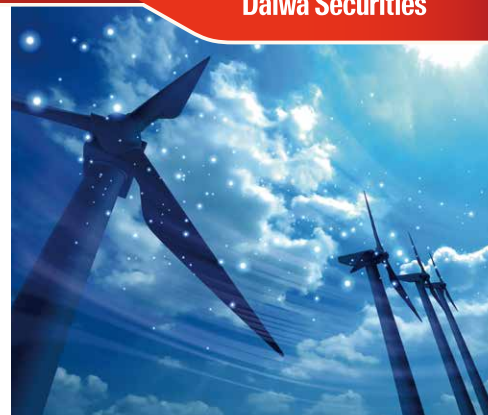


グリーン債券

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク
2022年4月13日満期 期限前償還条項付 デジタルクーポン型
日米2指数参照円建社債(ノックイン60)



期間 約**1年6**ヶ月

利率

【当初約6ヶ月間 固定利率】 年**2.70**%

【以降、償還日まで 変動利率】

①利率評価日のすべての参照指数の終値が
それぞれの利率判定価格以上の場合 年**2.70**%

②利率評価日のいずれかの参照指数の終値が
対応する利率判定価格未満の場合 年**0.50**%

(「1 利率の決定方法について」参照)
(注)税金の考慮をしておりません。

売出期間 2020年10月16日～2020年10月26日

売出要項

- 【お申込単位】 300万円以上100万円単位 【売出価格】 額面金額の100%
 【受渡日】 2020年10月28日 【償還日】 2022年4月13日
 【利払日】 毎年4月・10月の各13日/年2回
 【償還金額】 (i) 株価参照期間中に、**すべての**参照指数の終値が、常にノックイン価格を超えていた場合
 額面金額の100%
 (ii) 株価参照期間中において、**いずれかの**参照指数の終値が、一度でもノックイン価格以下になった場合
 ① **すべての**参照指数の参照価格が最終判定価格以上の場合
 額面金額の100%
 ② **いずれかの**参照指数の参照価格が最終判定価格未満の場合
 額面金額×償還額算出対象指数の参照価格÷償還額算出対象指数の基準価格(円未満四捨五入)
 【期限前償還条項】 期限前償還評価日において**すべての**参照指数の終値が判定価格以上の場合、
 本債券は当該評価日直後の利払日に額面金額の100%で期限前償還されます。
 【格付】 Aa3(ムーディーズ)[※]/A+(S&P)[※]/AA-(フィッチ)[※]
 ※金融商品取引法第66条の27の登録を受けていない者が付与した格付(無登録格付)です。無登録格付につきましては、
 「無登録格付に関する説明書」の内容をご確認ください。

本債券の用語について

| | |
|------------|---|
| 参照指数 | : 日経平均株価、S&P500 |
| 株価参照期間 | : 各参照指数について、2020年10月28日の直後の予定取引所営業日～償還日の10共通予定取引所営業日前 |
| ノックイン価格 | : 各参照指数について、基準価格×60%(小数第3位を四捨五入) |
| 償還額算出対象指数 | : パフォーマンス(参照価格÷基準価格)が低い方の参照指数 |
| 参照価格 | : 各参照指数について、償還日の10共通予定取引所営業日前の終値 |
| 基準価格 | : 各参照指数について、2020年10月28日の終値 |
| 利率評価日 | : 各利払日の10共通予定取引所営業日前 |
| 利率参照価格 | : 利率評価日の各参照指数の終値 |
| 利率判定価格 | : 各参照指数について、基準価格×80%(小数第3位を四捨五入) |
| 期限前償還評価日 | : 2021年4月の利払日を含むそれ以降の各利払日(償還日を除く)の10共通予定取引所営業日前 |
| 判定価格 | : 2021年4月・・・各参照指数について、基準価格×105%(小数第3位を四捨五入) 以降、期限前償還評価日ごとに基準価格に乗じる割合が2.5%ずつ通減(「4 期限前償還について」参照) |
| 最終判定価格 | : 各参照指数について、基準価格×100%(小数第3位を四捨五入) |
| 共通予定取引所営業日 | : すべての参照指数について、取引予定日または公表予定日であり、かつ関係取引所の取引予定日でもある日 |

お申込みの際は「目論見書」をご覧ください。本資料に記載の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」を必ずご覧ください。

大和証券

Daiwa Securities

インパクト・インベストメント特集HPはこちら

www.daiwa.jp/impact



本債券の特徴

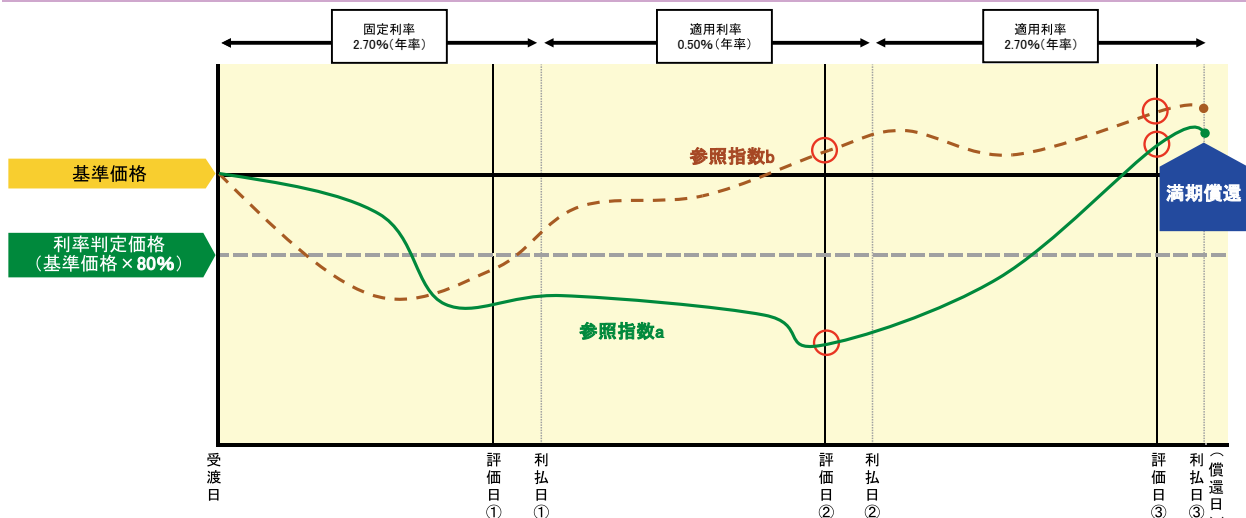
- 利率は、各利払日の10共通予定取引所営業日前における各参照指数の終値により変動します。当初約6ヶ月間は固定利率です。(詳細は「1 利率の決定方法について」をご参照ください。)
- 株価参照期間中に、いずれかの参照指数の終値が、一度でもロックイン価格と同じかそれを下回った場合、償還金額は償還額算出対象指数^{※1}の参照価格により変動します。そのため、償還金額が額面を下回り、損失を被るリスクがあります。(詳細は「3 ノックインについて」をご参照ください。)
- 各利払日(償還日を除く)に、額面金額の100%で期限前償還される可能性があります。(詳細は「4 期限前償還について」をご参照ください。)
- 期限前償還されず、かつ一度もロックイン価格と同じかそれを下回らなかった場合、償還日に額面金額の100%で償還されます。

※1 償還額算出対象指数:参照指数のうちパフォーマンス^{※2}が低い方の参照指数 ※2 パフォーマンス:(参照価格÷基準価格)で求められる比率

1 利率の決定方法について

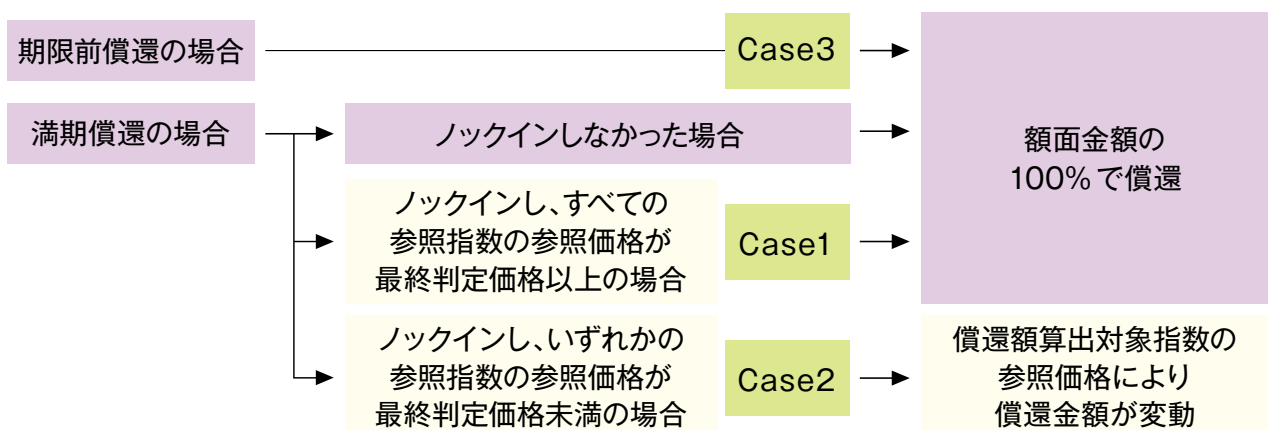
- i. 当初約6ヶ月間:固定利率 年2.70%
- ii. 以降、償還日まで:変動利率
- ① 利率評価日のすべての参照指数の終値がそれぞれの利率判定価格以上の場合 年2.70%
 - ② 利率評価日のいずれかの参照指数の終値が対応する利率判定価格未満の場合 年0.50%

参照指数の推移と適用利率(イメージ)



注) 上記グラフは将来の参照指数の推移を予想するものではありません。

2 償還方法について



3 ノックインについて

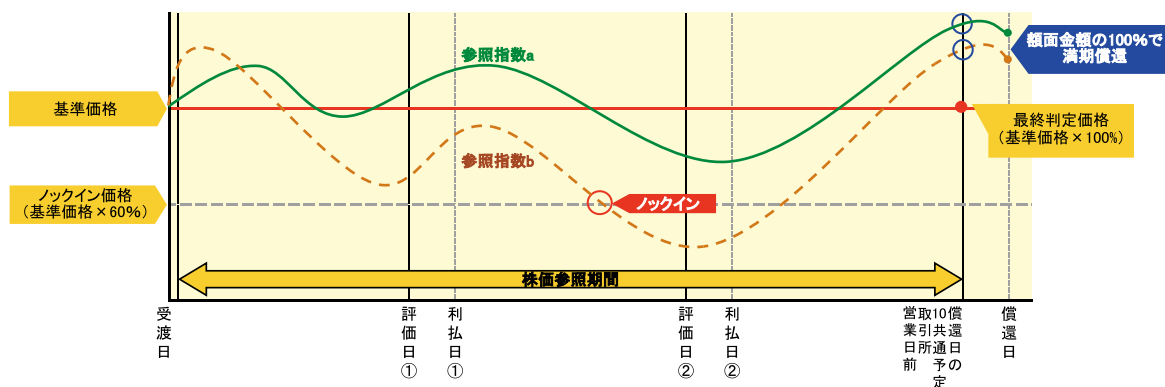
ノックイン事由

株価参照期間中に、いずれかの参照指数の終値が、一度でもノックイン価格（基準価格×60%）と同じかそれを下回った場合、償還金額は償還額算出対象指数の参照価格により変動します。

ノックインした場合の満期償還金額について

Case1

すべての参照指数の参照価格 \geq 最終判定価格（基準価格×100%）
 \Rightarrow 額面金額の100%で満期償還



注) 上記グラフは将来の参照指数の推移を予想するものではありません。

Case2

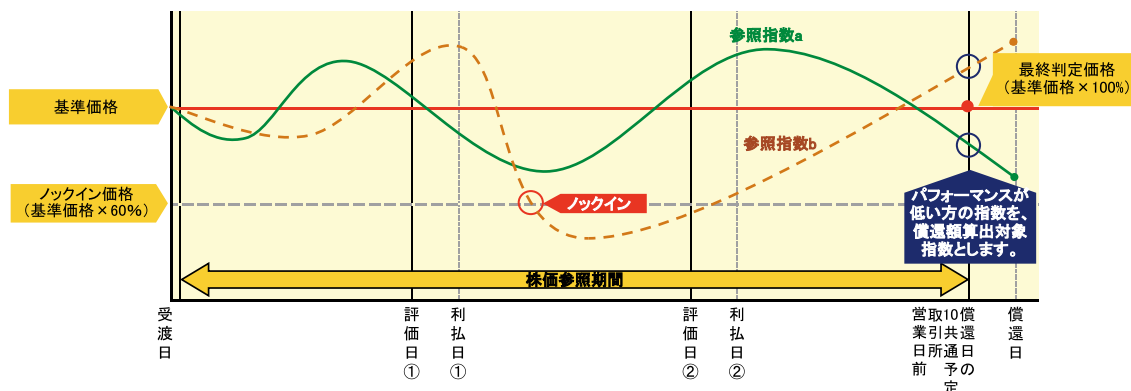
いずれかの参照指数の参照価格 $<$ 最終判定価格（基準価格×100%）
 \Rightarrow 満期償還金額は下記の計算式で計算されます。

$$\text{償還金額} = \text{額面金額} \times \frac{\text{償還額算出対象指数の参照価格}}{\text{償還額算出対象指数の基準価格}}$$

最終判定価格

（基準価格を日経平均株価：24,000円、S&P500：3,400ポイントと仮定）

| 償還日 | 日経平均株価 | S&P500 | 最終判定価格 |
|---------|------------|--------------|--------------|
| 2022年4月 | 24,000.00円 | 3,400.00ポイント | 基準価格の100.00% |



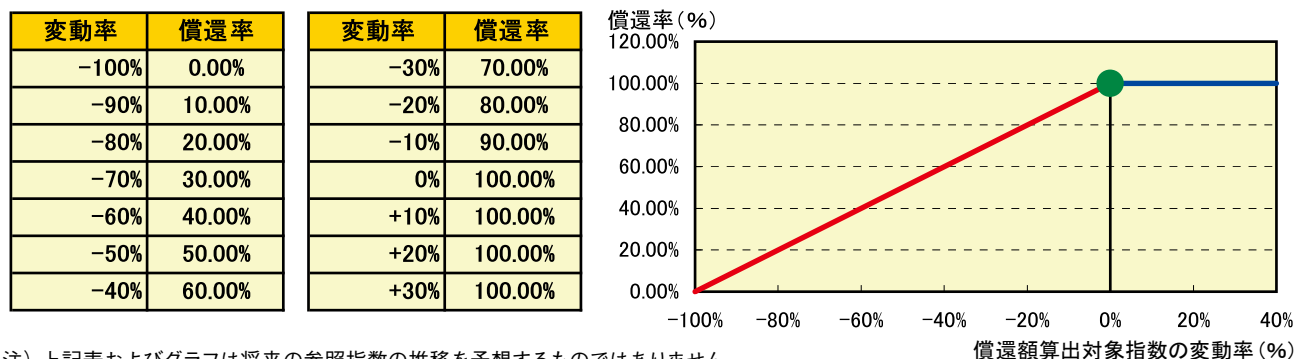
注) 上記グラフおよび表は将来の参照指数の推移を予想するものではありません。

ノックインした場合の償還金額イメージ

償還額算出対象指数の参照価格の変動率^{※3}と償還金額のイメージは下記のグラフの通りとなります。
(期限前償還の場合を除く)

※3 償還額算出対象指数の基準価格に対して参照価格が変化した比率を表す。例えば、変動率-10%とは基準価格に対して参照価格が10%下落していることを示す。

$$\text{変動率} = \text{償還額算出対象指数の参照価格} \div \text{償還額対象指数の基準価格} \times 100 - 100$$



4 期限前償還について

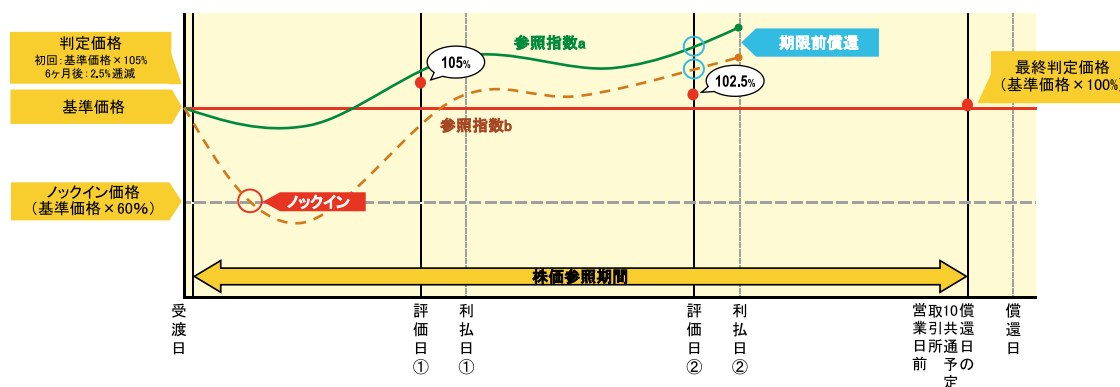
Case3

期限前償還評価日におけるすべての参照指数の終値 \geq 各参照指数の判定価格
 \Rightarrow 額面金額の100%で期限前償還 (当該期限前償還評価日の直後の利払日に償還)

なお、ノックイン事由が発生していても、上記要件を満たしている場合は、額面金額の100%での期限前償還となります。

■ 判定価格 (基準価格を日経平均株価: 24,000円、S&P500: 3,400ポイントと仮定)

| 利払日 | 日経平均株価 | S&P500 | 期限前償還判定水準 |
|----------|------------|--------------|--------------|
| 2021年4月 | 25,200.00円 | 3,570.00ポイント | 基準価格の105.00% |
| 2021年10月 | 24,600.00円 | 3,485.00ポイント | 基準価格の102.50% |



5 ヒストリカルデータに基づく想定損失

本債券は、参照期間中にいずれかの参照指数の終値が一度でもロックイン価格以下になった場合、償還額は、パフォーマンスが低い参照指数の参照価格によって変動します。また、途中売却価格は、主に参照指数や参照指数の予想変動率（ボラティリティ）、円金利といった金融指標が変動することによって変動します。

本資料に記載の想定損失率は、下記のヒストリカルデータに基づく最悪シナリオを前提条件とした額面金額に対する想定損失率です。ただし、想定損失率は最大の損失率ではありません。最悪シナリオを超えて変動した場合には、記載された想定損失率を超える損失が発生します。

ヒストリカルデータ

| | 最小値 | | 最大値 | | 変化率または変化幅 | |
|---------------------|----------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|
| | | 日付 | | 日付 | (最小値⇒最大値) | (最大値⇒最小値) |
| 日経平均株価 | 7,054.98 | 2009/3/10 | 24,270.62 | 2018/10/2 | +244.02% | -70.93% |
| S&P 500 | 676.53 | 2009/3/9 | 3,580.84 | 2020/9/2 | +429.30% | -81.11% |
| 日経平均株価のボラティリティ(1年) | 13.37% | 2012/8/8 | 102.96% | 2008/10/29 | +89.59% | -89.59% |
| S&P 500のボラティリティ(1年) | 12.61% | 2017/8/1 | 48.68% | 2008/11/20 | +36.07% | -36.07% |
| 円金利(2年) | -0.24% | 2020/3/9 | 1.42% | 2008/6/11 | +1.66% | -1.66% |

※ 2000年4月から2020年9月11日までの大和証券が保有する東京時間終値もしくは取引所終値ベースのデータより（データがない期間を除く）

※ 日経平均株価のボラティリティおよびS&P500のボラティリティは期間1年のボラティリティを参照、円金利は期間2年の円金利を参照

※ 日経平均株価およびS&P500については変化率を、日経平均株価のボラティリティ、S&P500のボラティリティ、および円金利については変化幅を表示

償還時の想定損失率

ヒストリカルデータに基づき、参照価格（S&P500）が基準価格より81.11%下落したという最悪シナリオを前提条件とした、額面金額に対する想定損失率です。

ただし、前提とする市場変化を上回る変化が生じた場合には想定損失率を超える損失が発生します。

| 1券面あたりの想定損失率 | 参照する指標 | 損失が発生する指標の方向 | 変化率 |
|--------------|---------|--------------|---------|
| -81.11% | S&P 500 | 下落 | -81.11% |

途中売却時の想定損失率

参照する指数の全てがヒストリカルデータに基づく最悪シナリオになることを前提条件として、途中売却により発生する額面金額に対する想定損失率です。なお、発行体の信用力については考慮していません。

ただし、最悪シナリオを超えて指標が変動した場合には想定損失率を超える損失が発生します。

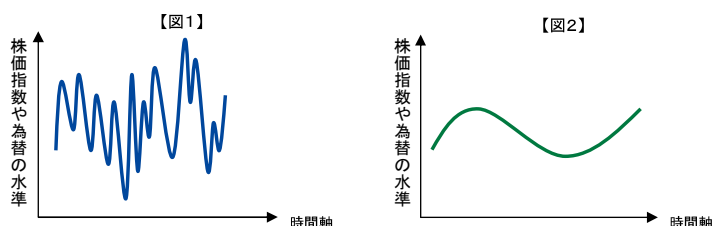
| 1券面あたりの想定損失率 | 参照する指標 | 指標の動き | 変化率又は変化幅 |
|--------------|----------------|-------|----------|
| -91.60% | 日経平均株価 | 下落 | -70.93% |
| | S&P500 | 下落 | -81.11% |
| | 日経平均株価ボラティリティ | 上昇 | +89.59% |
| | S&P500 ボラティリティ | 上昇 | +36.07% |
| | 円金利 | 上昇 | +1.66% |

※ 各参照指標が上記の変化率または変化幅だけ一律に変化すると仮定して、元本部分に対する想定損失率を算定しています（利金部分、および期限前償還条項部分の価値は考慮していません）。

ご参考

ボラティリティとは：

予想変動率とも訳されます。「volatility(ボラティリティ)」の形容詞である「volatile(ボラタイル)」を辞書で見ると(人、性格などが)激しやすい、怒りっぽいとの記述があります。つまりボラティリティとは変動の激しさを表す値です。図1のように変動が激しいと大きな値に、図2のように変動がゆるやかであれば小さな値になります。



クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(以下、「CACIB」といいます)が発行する「グリーンボンド」は、投資家の皆さまに、環境にやさしい経済・社会の発展に貢献する企業・プロジェクトに融資するCACIBをサポートする機会を提供します。

グリーンボンドの調達資金の同額または相当額は、以下に示す1つ以上の適格カテゴリーへの新規または既存の投融資のファイナンスまたはリファイナンスに充当することを意図しています。

適格カテゴリー

- 再生可能エネルギー
- 廃棄物および水資源の管理
- クリーン輸送
- エネルギー効率
- グリーン・ビルディング
- 持続可能な農業および森林管理

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料など諸費用について

- 本債券をお買付けいただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

ご投資にあたってのリスク等

- 本債券の価格は、金利水準、あらかじめ定めた複数株価指数等の変動により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の償還額は、あらかじめ定めた複数株価指数の変動により、投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の発行者または保証者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。
- 本債券が期限前償還された場合、期限前償還日以降の利息はお受取りできません。

ご投資にあたっての留意点

- 本表示は当該債券の発行に関する情報をお知らせするものです。お申込みにあたっては当該債券の詳細について記載した目論見書をお渡しいたしますので、あらかじめご覧のうえ、ご購入をご検討ください。
- 販売額に限りがありますので、売切れの際はご容赦ください。
- 売出期間中はご購入のお申込みを取消することができます。
- 途中売却または、価格情報および格付の状況等については、大和証券のお取引窓口までお問合わせください。
- 本債券は市場環境の変化により本債券の流動性(換金性)が著しく低くなった場合、売却することができない、または投資元本を下回る価格での売却となるおそれがあります。
- 個人のお客さまの場合、利子は20.315%の税金が源泉徴収された後、申告不要または申告分離課税のいずれかを選択できます。譲渡益および償還益は、上場株式等にかかる譲渡所得等として20.315%の申告分離課税の対象となります。本債券の利子、譲渡損益および償還損益は、上場株式等の利子、配当等および譲渡損益等との損益通算が可能です。また、確定申告により譲渡損失の繰越控除の適用を受けることができます。なお、将来において税制改正が行われた場合は、それに従うことになります。詳しくは税理士等の専門家にご相談ください。
- 本債券はユーロ市場で発行されるため、外国証券取引口座の開設が必要となります。
- お取引にあたっては、「外国債券の契約締結前交付書面」をお読みください。

- ◆本債券のご購入にあたっての口座開設、お問合わせ、目論見書のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。
 - ◆なお、目論見書については、上記の他、インターネット(オンライントレード)での電子交付や、メールアドレスをご登録いただいている場合はメールにてお送りすることができます。
 - ◆本債券は、コンタクトセンターおよびインターネット(オンライントレード)では取扱いをしておりません。本債券のお買付けのご注文につきましては、大和証券の本・支店・営業所*までお願いいたします。
- ※本債券の取扱いがない場合がありますので、お取引店へお問合わせください。